

地域密着型金融の取組み状況

平成 22 年度

TRI*bank* MiuraFujisawa

三 浦 藤 沢 信 用 金 庫

地域密着型金融推進計画につきまして、
平成 22 年度の取組み状況を地域の皆さまにご報告いたします。

平成 23 年 7 月

- 地域密着型金融に係る主要計数等の実績
- 地域密着型金融推進計画の進捗状況一覧
- 経営改善支援の取組み実績

地域密着型金融推進計画の進捗状況一覧

約束 1. お客様の「がんばる」を応援します

項目名	主な取組み内容	平成 22 年度の実績
創業・新事業支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 創業・新事業支援のための融資に更に積極的に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・創業もしくは新事業に取り組むお客様に対して、48 件、474 百万円の融資を実行しました。
企業の成長・発展	<ul style="list-style-type: none"> ○ 経営分析や経営に関する情報をホームページに掲載していきます。 ○ 新しい融資商品の開発や、既存融資商品の見直しを行います。 ○ ビジスマッチングのための仕組みを紹介します。 ○ お客様の事業や商品の情報を広く紹介するためのツールを作成します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当金庫のホームページの「経営に役立つ各種書式集」への書式追加により 10 書式を掲載し、お客様が自由にダウンロードして利用できるようにしました。 ・トライバンク業務提携 20 周年記念企画としてトライバンクグループ（平塚信用金庫・さがみ信用金庫および当金庫）の三金庫主催による合同個別商談会を平成 23 年 1 月と 2 月に 2 回開催しました。 同個別商談会に当金庫お取引先 15 社が参加をされました。 ・当金庫お取引先の経営者の方々により組織されている「みうら会」の交流会を定期的に開催し会員相互の交流を図りました。 ・第 4 期みうらふじさわビジネススクールを開催しました。若手経営者や後継者が対象で 40 名の方が参加しています。事業承継、人材育成、財務分析等経営者に必要なノウハウを身につける勉強会を年間 12 回実施しました。
経営支援・事業再生	<ul style="list-style-type: none"> ○ 経営改善へのアドバイスや情報提供を通じ、継続的な支援を行います。 ○ 中小企業再生支援協議会や新しい再生手法を活用し、事業再生計画書の策定に協力します。 ○ 中小企業診断士会との連携により、経営診断サービスの内容を拡充します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本部債権管理部経営サポート課が、経営改善支援に係る態勢の強化やコンサルティング機能の発揮を支える専門的な知識やノウハウ等を持つ人材を育成する目的で、営業店担当者に対して集合研修、事例報告会、営業店訪問研修および支援先への同行訪問を実施しました。 ・経営サポート課に、中小企業診断士、FP1 級資格者、社会保険労務士資格者を増員して、経営改善支援に係る態勢の強化を図り、お客様企業への経営改善アドバイスや経営相談等の継続的な支援を行いました。 ・中小企業再生支援協議会においては、企業再生支援に係る情報交換会に参加し意見交換を行いました。また、お取引先企業の事業再生について同支援協議会と検討を行い、事業再生計画策定先企業 3 先の計画書を策定し、3 先については 2 次対応中、2 次対応への検討中先が 3 先となっています。 ・外部専門家との連携として、横浜中小企業診断士会に加え、中小企業応援センターの活用と NPO あつぎみらい 21 との業務提携を追加し経営支援の強化を図りました。平成 22 年度における同外部専門家における活用状況は、活用検討先 20 先、診断済み先 9 先、診断中先 6 先についての取り組みを行っています。

約束 2. お客様の「利便性」を追求します

項目名	主な取組み内容	平成 22 年度実績
インターネットバンキングの機能強化	○ カードローンの返済機能付与など、システム拡充を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・個人のお客様向けインターネットバンキングにおいて「住宅ローンの一部繰上返済」ができるサービスを開始いたしました。
資産運用商品のラインアップの充実	○ 個人向け国債のほか、保険商品など、資産運用商品の充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・個人向け国債（固定金利・5年）、（変動金利・10年）の募集を、年間4回にわたり行い、また、平成22年6月より新型個人向け国債（固定金利・3年）の取扱いを開始し、同月より毎月にわたり募集を行い、取扱い総計521件1,681百万円のご契約をいただきました。 ・神奈川県ミニ公募債の募集を年間2回にわたり行い24件50百万円のご契約をいただきました。 ・平成22年7月より取扱保険商品に学資保険を追加しました。
年代別の商品の提供	○ 若年層、中高年層、シルバー層など、様々な年代のお客様に満足いただける商品の開発と提供を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・退職金の預入れおよび年金受給指定口座契約の予約を条件とした金利優遇定期預金「年金予約定期預金」の取扱を延長し、実績は142件1,031百万円となりました。 ・平成22年9月より極度額を最大500万円とした新商品のカードローンの販売を開始し、平成22年度実績は、契約件数1,107件、極度額3,112百万円と幅広い顧客層にご利用いただきました。
相談機能の拡充	○ 専門家による無料税務相談や法律相談を開催します。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第1水曜日の午前10時から午後4時まで、東京地方税理士会所属の税理士による無料税務相談を実施し、お客様の様々な相談に対応しました。平成22年度の相談件数は33件でした。 ・休日や営業時間外において各種相談をお受けするための「よろず相談」窓口をお客様相談室に設置しており、金融関連の相談のほか、相続、年金等についても受付を行いました。平成22年度度の相談件数は1,599件となりました。

約束 3. 地域の「豊かさ」をサポートします

項目名	主な取組み内容	平成 22 年度実績
文化・スポーツ支援活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民コーラスの実施や薪能の後援、野球大会をはじめとする各種スポーツ大会の後援を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下記のとおり地域の文化振興の支援を行いました。 横須賀市で「市民コーラスと歌手のつどい」を開催しました。 藤沢市で遊行寺薪能の開催を後援しました。 ・ 下記のとおり地域のスポーツ活動の支援を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 横須賀・三浦・藤沢地区でゲートボール大会を開催しました。 ・ 藤沢地区で少年野球大会を開催しました。 ・ 横須賀地区で少年ソフトボール大会、キッズサッカー大会、少女バスケットボール大会を開催しました。 ・ 各営業店において、地域での祭礼、商店街行事、地域町内会行事、清掃、運動会、わんぱく相撲大会等のお手伝いを行いました。
多重債務者への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○ 多重債務者の事例集をホームページ等で公開します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金融庁の「貸金業法が大きく変わります！」のポスター、チラシを営業店に掲示および備え置きしました。 ・ 多重債務にならないための情報提供および外部機関への紹介を適時実施しました。 ・ 改正貸金業法の完全施行を踏まえ、多重債務者に対応するための体制を整備し、新商品等の投入を検討いたしました。
金融教育の実践	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地元の中学生・高校生の職業体験学習の受入れを行います。 ○ 小中学校への出前授業を通じて、お金の大切さや働くことについて学ぶ機会の提供に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下記のとおり出張授業を実施いたしました。 横須賀・横浜市内の小中学校 4 校および養護学校 2 校にて、計画的なお金の使い方やお金の大切さを知っていただくための授業を計 17 回実施しました。 ・ 商工会議所主催の「よこすかキャリア教育推進事業」に協力し MTT(マイタウンティーチャー)として出席しました。
情報の開示	<ul style="list-style-type: none"> ○ CSR の各種取組みについて、ホームページやディスクロージャー誌を通じて開示を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 22 年 7 月発行のディスクロージャー誌に、CSR の各種取組について開示しました。 ・ ホームページにおいて、CSR の各種取組について開示しました。

地域密着型金融に係る主要計数等の実績

項目	目標	実績
創業・新事業支援融資	金額 900 百万円	金額 474 百万円
経営改善支援取組先	90 先	174 先(正常先 17 先を含む)
経営改善支援取組み率		
$\frac{\text{経営改善支援取組み先数(正常先を除く)}}{\text{期初債務者数(正常先を除く)}}$		8.4%
再生計画策定先	55 先	94 先(正常先 7 先を含む)
再生計画策定率		
$\frac{\text{再生計画策定先数(正常先を除く)}}{\text{経営改善支援取組み先数(正常先を除く)}}$		55.4%
ランクアップ先	9 先	9 先
ランクアップ率		
$\frac{\text{ランクアップ先数(正常先を除く)}}{\text{経営改善支援取組み先数(正常先を除く)}}$		5.7%
個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績	金額 700 百万円	金額 680 百万円

(注 1) 再生計画策定先は、当金庫独自の再生計画の策定先を含んでいます。

(注 2) ランクアップとは、当期末の債務者区分が期初より上位遷移することをいいます。

経営改善支援の取組み実績【平成22年4月～平成23年3月】

(単位:先数)

(単位:%)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援取組み先数 α	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数			経営改善支援 取組み率 α/A	ランクアップ率 β/α	再生計画 策定率 δ/α	
			β	γ	δ				
正常先 ①	6,470	17		5	7	0.3%		41.2%	
要注意先	うちその他 要注意先 ②	1,468	134	6	117	73	9.1%	4.5%	54.5%
	うち 要管理先 ③	29	7	3	4	4	24.1%	42.9%	57.1%
破綻懸念先 ④	232	16	0	16	10	6.9%	-	62.5%	
実質破綻先 ⑤	111	0	0	0	0	0.0%	-	-	
破綻先 ⑥	24	0	0	0	0	0.0%	-	-	
小計 (②～⑥の計)	1,864	157	9	137	87	8.4%	5.7%	55.4%	
合計	8,334	174	9	142	94	2.1%	5.2%	54.0%	

- (注)
- ・期初債務者数および債務者区分は、平成22年4月初時点まで整理しています。
 - ・債務者数および経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
 - ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。
なお、経営改善支援取組み先で途中で完済した債務者はαに含めるもののβに含みません。
 - ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含みます。
 - ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。
 - ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含みません。
 - ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。
 - ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。
 - ・「再生計画を策定した先数δ」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「金融機関独自の再生計画策定先」